がん検診
定期受診は自己投資

保健だより

2026年度　がん征圧スローガン
～早期発見のために、定期的な検診受診を～

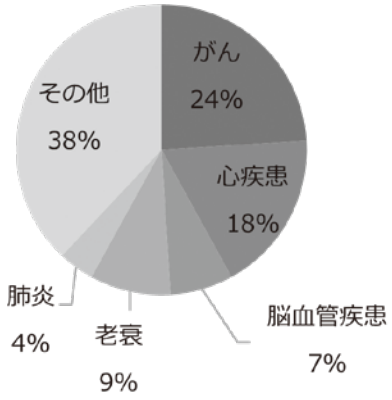
がんは死亡原因の第１位

日高町における死亡原因別の状況では、がんで亡くなる人が多くなっています。

これまでの研究によって、胃がん、肺がん、乳がん、子宮頸がん、大腸がんの５つのがんは、それぞれ特定の方法で行う検診を受けることで早期に発見でき、その後早期の治療で死亡率が低下することが科学的に証明されています。

日高町では検診の自己負担が無料で受診できます。ご自身のため、ご家族のためにも、定期検診を受けましょう。また、がん検診の結果、「精密検査が必要」と判定された場合は必ず精密検査を受診しましょう。

日高町　死因別死亡者数の割合(%)



※令和６年和歌山県人口動態統計より

がんのリスクを知ろう

がんの原因には喫煙や飲酒、食事などの日常の生活習慣が関わっているといわれています。

国立がん研究センターのHPでは、45歳から74歳の方を対象に、年齢や性別、生活習慣などから、今後10年間にがんに罹るリスクが算出できます。生活習慣の改善によるリスク値の変化や、あなたへのアドバイスもわかりますので、試してみましょう。

がんリスクチェック



がん検診個別検診を実施中です

町では右記のがん検診を個別検診で実施しています。

検診は症状がない方を対象に実施しています。症状のある方は検診ではなく、医療保険を使い受診してください。今年度集団健診で既に受診された方は受診できませんのでご注意ください。

がん検診の種類	対象年齢	受診間隔
胃がん検診	50歳以上	2年に1回
大腸がん検診	40歳以上	毎年
乳がん検診	40歳以上の女性	2年に1回
子宮頸がん検診	20歳以上の女性	2年に1回

※受託医療機関については、年度初めに個別通知しています健診のご案内かHPをご覧ください。
※受診の際は、医療機関に直接予約し、必ず受診券と医療保険の資格情報を確認できるもの(マイナンバーカード、資格確認書など)をご持参のうえ受診してください。
受診券の再発行については子育て福祉健康課までお問い合せください。
※実施期間は令和９年２月28日までとなっています。

骨粗鬆症検診を受けましょう

骨粗鬆症は、骨の量(骨量)が減少したり、骨の質が変化して骨が弱くなり、骨折が起こりやすくなる病気です。骨量は、女性では40歳を過ぎるころから減少し、閉経前後の数年間で女性ホルモンの減少によって急速に減少するといわれています。初期には自覚症状が現れにくく、早期発見には検診が大切です。

今年度対象となる女性の方には、受診券を４月にお送りしています。５年に一度のチャンスです。この機会に受診し、ご自身の健康管理に役立てましょう。

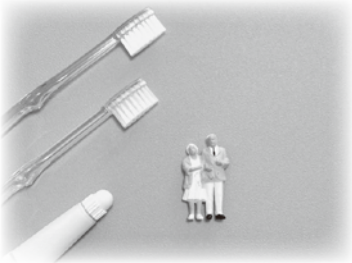
対 象 者：40．45．50．55．60．65．70歳の女性
実施期間：令和８年５月～令和９年２月末
申し込み：直接医療機関にお申し込みください。

医療機関名	所在地	電話番号
楠山整形外科	日高町大字荊木８	６３・３６１５
整形外科北裏病院	御坊市湯川町小松原４５４	２２・３３５２
健診センターキタデ	御坊市湯川町財部７３３－１	２４・３０００
ひだか病院	御坊市薗１１６－２	２２・１１１１
(独)和歌山病院	美浜町和田１１３８	２２・３２５６

歯周病検診を受けましょう

対象者の方には受診券を４月にお送りしています。この機会に受診し、ご自身の歯と口の健康管理に役立てましょう。

対 象 者：20．30．40．50．60．70歳の方
実施期間：令和８年５月～令和９年２月末
受診方法：年度初めに個別通知しています健診のご案内で医療機関をご確認のうえ受診してください。



集団健診のご案内

集団健診を実施します。受診がお済みでない方は、今年度最終の集団健診となりますのでぜひこの機会にお申し込みください。受診ご希望の方は、11月20日(金)までに子育て福祉健康課へお申し込みください。

日　時：12月10日(木)　午前７時30分～
場　所：ふれあいセンター

【お問い合わせ先】
子育て福祉健康課(TEL：６３・３８０１)

健(検)診の種類	対象者、対象年齢	受診間隔
健康診査	20～39歳以下の方	毎年
特定健診	40～74歳の国保加入者	毎年
胃がん検診(バリウム検査)	50歳以上の方	2年に1回
肺がん検診	40歳以上の方	毎年
大腸がん検診	40歳以上の方	毎年
乳がん検診	40歳以上の女性	2年に1回
肝炎ウイルス検査	今まで検査を受けたことのない40歳以上の方	1度のみ